

JAXA の宇宙科学研究本部の坂尾太郎准教授が資料 5-3(ひのでの成果)を 20 分弱掛けて説明した後、2 分程度の短い質疑応答があった。(黒点の挙動を観測することにより、黒点の生成と消滅の謎に迫る研究が進んだ。)

松尾:今は、工夫をすれば影響が無い¹と云う状況の様であるのは誠に幸いでありませうけども、場合によっちゃ、これは致命傷にも為りかねなかつた事だと思いますので、十分原因を究明して、一般的な教訓を汲み取れる限り汲み取って頂きたいという風に思います。

JAXA 坂尾:はい、勿論今、併行して原因究明等進めておる状況です。

野本:今、原因究明を為さってるって云う事なんですけど、今の儘だと「ひので」はどれ位観測を続けられそうですか。極小期から、やっと此れから活動期に入ると云うので、出来るだけの期間、「ようこう」みたいに 1 サイクルは無理にしても、出来るだけって。今の予想では、あと何年位観測出来るんですか。

JAXA 坂尾:そうですね、特に何か性能が落ちてきてて、あと何年しかもたないだろうとか、そう云うものは無いんです。ですので、我々の希望としては少なくとも打上げから 5 年程度は持ちたいなと。まあ、ノミナルは 3 年と考えてますけど、

¹ 観測データ伝送に使用している X バンド信号が受信機会の後半に不安定になり、受信回数を減らしたり、受信運用を改良して対処しており、科学観測への影響を無くしている事を指す。

【議事(3)】 太陽観測衛星「ひので」の現状と最近の研究成果について

サイエンティストの希望としては 5 年、或は「ようこう」並にもっと長くと云う事を考えています。

野本:黒点について解ると、星の何が解って来ると考えたら良いんでしょう。中で起きている核融合について解るって云う事ですか。

JAXA 坂尾:核融合と云うよりも、一つは星の、星の例えば X 線とか出しますけど、星一般の活動性が解ると云う事を期待してます。太陽ってのは、割と平均的な星ですけど、中には太陽より遥かに強く X 線を出すような星がありまして、そう云うのは星のかなりの部分が大きな黒点になってるんじゃないとか、そう云う事は色々考えられてます。まあ、そう云うのが一体どうやって形成されるかであるとか、そう云うのを知る手掛かりに為るんじゃないかと。

松尾:はい、どうも有難うございました。